

【別紙様式】

<p>黒松内町は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	経営支援金事業（ブナの里振興公社）		
総事業費 （千円）	15,000千円	交付金関連事業費 （交付対象経費） （千円）	15,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化している(株)ブナの里振興公社について、その継続を図り、運営事業の縮小・廃止等による黒松内町民の生活への悪影響を回避する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×15,000千円=15,000千円 算定根拠 令和3年度収支不足見込額36,000千円×約4割</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 道の駅くろまつない・歌才自然の家・黒松内温泉ぶなの森 指定管理者 (株)ブナの里振興公社1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 道の駅くろまつない・歌才自然の家・黒松内温泉ぶなの森は、(株)ブナの里振興公社が指定管理により運営しており、唯一の実施主体である(株)ブナの里振興公社を交付対象者として、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、感染症対策を講じながら運営を継続することで、町民の雇用の確保や地域経済活動の維持につながり、地域活性化が図られる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>黒松内町の観光産業の中核を担う(株)ブナの里振興公社は、3つの交流施設（道の駅、宿泊施設、温泉）の指定管理者であり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う観光客の大幅な減少により、令和3年度の業績が、コロナ禍前の令和元年度と比較すると約20%悪化し、このままでは、事業の継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>(株)ブナの里振興公社を交付対象者として支援金を交付し、三施設の運営を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		